

左マージン：20 mm

上段マージン：25 mm

右マージン：20 mm

講演番号

要旨原稿の書き方 (14pt, ゴシック)

○ 山田太郎 (繊維機械大学), 山田次郎 (繊維機械工業), 山田花子 (12pt, ゴシック)

AO-××, PO-△△など。口頭発表とポスター発表のダブルエントリーのかたは、下記のように両方の講演番号を並べて書く。

(例) AO-××, PO-△△

1行目に講演番号と和文タイトルを, 2行目に氏名と所属を書く。和文の場合はゴシック, 英文の場合はArial系とする。連名の場合は登壇者に○印を付す。

本文は11ポイント程度のフォントを使用する。字体は、和文では明朝体、英文はTimes系かCenturyとする。

- ・ 原稿は、カラーが含まれていてもそのままモノクロで印刷します。
  - ・ 写真・図表を含めA4版2頁とします。1段組, 2段組のいずれでも受け付けます。
  - ・ 脚注は1頁目に挿入して下さい。
  - ・ 原稿は、著者の責任においてPDF化して下さい。このときフォントを必ず埋め込んで下さい。
  - ・ 原稿をPDF化するとき、できあがりのファイルサイズが3MB以下になるようにして下さい。
- 原稿の提出方法: 電子メールの添付ファイルとして下記の要領で電子メールにてお送り下さい。

送付先アドレス: [tmsj@rose.plala.or.jp](mailto:tmsj@rose.plala.or.jp)

添付ファイル名: 原稿 (第69回年次大会) .pdf

メール題目 : お申し込みのセッション名を下記から選び, 【原稿】という文字列を含めてそっくりそのままメールの題目欄に記載して下さい。

【原稿】 テキスタイル・アパレルの科学と工学

【原稿】 繊維機械の科学と工学

【原稿】 ナノファイバー

【原稿】 スマートテキスタイル

【原稿】 環境対応技術

【原稿】 繊維強化複合材料

【原稿】 伝統的繊維製品および匠の技

【原稿】 被服心理・ファッション

脚注に英文でタイトルと氏名, 所属, 連絡先のメールアドレスまたは住所 (両方でも可) を書く。フォントはTimes系かCenturyの9pt程度とする。

English Title of the Paper (9pt, Times/Century)

YAMADA Taro, Sen'i Kikai University, 1-8-4, Utsubohonmachi, Nishi, Osaka 550-0004, [yama@skikai-u.ac.jp](mailto:yama@skikai-u.ac.jp) (9pt Times/Century)

SUZUKI Jiro, TANAKA Hanako, Kikai Kogyo Co., Ltd.

下段マージン：20 mm

【原稿】 染色・機能加工

【原稿】 バーチャルテキスタイル

【原稿】 産業用繊維資材および不織布

【原稿】 製品紹介セッション

【原稿】 ポスターセッション

- ・原稿を PDF 化できない場合は、著者が Microsoft Office Word データを CD-ROM に保存し、下記の住所まで送付して下さい。

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4 大阪科学技術センタービル 6 階

一般社団法人日本繊維機械学会「年次大会実行委員会」係

以上